夕刊

九月三日

發行兼編輯印刷人　伊藤隆次
福島縣平南町五九　發行所　常磐新聞社
日曜祭日翌日休刊
一部二錢　一ヶ月五十錢
廣告料　一行　五十錢

本社　小名濱町古港一
◆支局所在地◆
平町材木町二〇
四倉町停車場通り
湯本町新校舍前
植田町金畑五

防空演習に備へ
〝防護團〟の〝指導〟〝計劃〟決定
十日夜には全員の豫行演習

十一、二日の防空演習を數日後に控へた平町聯合防護團では訓練課目演習項目を協議決定し明四日から實施することになつた

△　△　△

四日午後一時より三時迄西部防護團警護班の動作（平第一校庭）同三時三十分より五時三十分まで東部防護團護報班の動作（平第三校庭）

同七時三十分より九時三十分迄、北部警報班の動作（平第一校庭）

△　△　△

五日午後一時より三時迄西部防護團防火班の動作（博覽會々場跡）

同午後五時三十分より六時三十分迄北部防護團救護班の動作（博覽會々場跡）

同七時三十分より九時迄東部防護團交通整理班の動作（新川町大神宮側）

△　△　△

六日午後一時より三時迄北部防護團避難所管理班の動作（平第一校庭）

同三時三十分より五時三十分迄各防護團工作班の動作（平第一校庭）

同七時三十分より九時迄各防護團警報班の動作（全町）

△　△　△

七日午後一時より五時迄各防護團各班の綜合訓練

◇　◇　◇

八日午後一時より九時まで聯合防護團全員の綜合訓練（全町）

◇　◇　◇

九日夜間聯合防護團全員の豫行演習（全町）

◇　◇　◇

十一日、十二日午前——午後聯合防護團の本演習

「敵機襲來と」『防空日本』
今夕世界館で上映

今三日より二日間平聯合防護團、在鄉軍人平分會、平警察署後援による防空思想普及のトーキーが上映される。

昨二日の四倉繭市況
出廻九百九十貫

昨二日四倉繭市況は出廻九百九十貫高値四圓五十二錢安値四圓十一錢買馴四圓廿二錢で掛目二十二

不完全燃燒による磐城丸の黑煙
今回の修理で白煙とかはる

小名濱港内で流縮部大修理の上鹽釜港へ更生第一歩を踏み出した縣指導船磐城丸は三陸ドックでプロペラの取替へと船底塗替作業を了し三十日午後六時歸港したが從來のプロペラは四十五吋であつたゝめ多少重い傾があつたが四十三吋に更新したので一分間二十回を増し速力も最高時速八浬七分が平常で前同樣最高九浬一分となり更に從來不完全燃燒のため黑煙をはいてゐた同船が完全燃燒によつて白煙と變る更生振りで岩谷船長始め乘組員一同喜色溢れてゐる、尙ほ同船は來る十四日正午出港塩屋崎正東五百浬の海流觀測に從事し十七日午後六時に同地點より一路北上し金華山沖百浬乃至二百浬秋刀魚漁場の調査に向ふ筈

本社の質問に對する小名濱町有志の回答

一、小名濱町發展策に關する貴下の御意見
二、貴下の銷夏法

回答
發展策の愚見
主幹　伊藤隆次

小名濱發展策に對する回答は事重大な丈けに輕卒な原稿も出せないと見えて豫期した程の數に達しなかつた、それに就いても當町の有力者上層者諸氏の惱みが種々と想像され一寸皮肉な微笑を浮ばせる。

自己をよりよく評價させ樣と惱むよりは卒直に自己の抱負理想を發表したなら必ず何等かの參考になりより大きなヒントを當局者に與へ施設の上にもよき鞭撻となることは敢て言ふまでもないことである。

依て記者も町民たる以上小名濱の發展策に對して、利害關係者の一人として、愚論を發表させてもらう事にした。

今小名濱町の大を成すに欠如たるものは何であらうか。大きい意味に見た交通それと水。

この二つは從來小名濱の發展の上に大きな支障になつてゐた。處が今度水道の着手の手配か出來交通も平小鐵道と商港の完成に依りその欠陷は除かれる事になる。完成の曉は呼ばすとも事業家移住者などは小名濱目指して押寄せる事は想像に難くない。

この上は事業家なり移住者なりの住み良き町を造ることである。そのためには町に大きな財源が有し總ての出費が安易であると云ふ事が必要になる。

何に依てこの財源を得るか。

これは簡單にして百年の財源を作り得る方法は山程ある。發展する町である丈けに町有財產を作るとすれば原野でも田畑でも住宅地でも買ひさへすれば儲かる次號には一二の卑近な妙案を提供する事にする。

×　×　×

千葉漁村道場で修練生募集
靑年漁夫に限る

千葉縣勝浦町の縣立漁村道場では第五期修練生を近縣より募集中で此程本縣に募集方通牒あつたが募集人員は五十名で高等小學卒業の滿十八才以上廿五才の男子にして漁業に從事してゐるものに限り九月廿日まで申込まれたしと

植田町農會の野菜出荷

植田町農會では九月より每週水曜日に植田營林署の薪炭製造並に下刈その他の仕事に從事する人夫に供給する野菜を出荷し町農家として少なからぬ現金が入るのでホクホクであるが野菜の種類及び收量は次の通り

なす五〇〇〇貫、きうり一〇〇〇貫、ごぼう五〇〇貫、玉ねぎ二〇〇貫、南瓜五〇〇貫、馬鈴薯五〇〇貫

農林省の漁村振興對策により
水產加工業者に革命的飛躍時代到來か
水產試驗場で水產獎勵協議會開く

縣商工水產課では農林省補助により縣內水產加工の振興を圖り多年不況に沈淪しつゝある業界の更生を期することゝなりこれが補助の主体、補助の設備、補助率出願の方法等を一般當業者に徹底せしむる目的を以て昨二日午後一時から小名濱町縣水產試驗場で水產獎勵協議會を催したが出席者は各漁業組合長、各製造業者八十餘名で五十嵐試驗場長より過般出省の際の農林省の獎勵方針について具体的說明があつた、即ち縣は農林省の獎勵方針に基き農林大臣の適當と認むる團体に魚粕、魚粉又は魚油の製造加工又は處理の改良上適當なる設備の設置に要する費用に對し每年度豫算の範圍內で補助金を交附するもので主として鰹の加工設備について釜改良、水壓機、同附屬品、動力、排水、給水等總てその性質により五割乃至六割の獎勵金が交附されるが出願〆切は本年度は九月末日、來年度は二月末日である、尙今回の補助條件は本縣の如き鰯の主要產地には最も恩惠が多く地元製造家はこの棚ボタ式好條件に欣喜し今秋よりの飛躍を期し施設の改良に當るべく目下寄々協議中である

家出か誘拐か？姉妹の奇怪な失踪
平町八幡小路の獵奇事件

平町の奇怪な二少女の家出八幡小路八〇坂本乘次郎長女アイ子（一五）さんが去る一日午後三時頃一寸買物に行つて來ますと普段着のまゝ街に出たが歸りが遲いので妹ミヨ子（一三）さんが迎へに出掛けた處今度はミヨ子さんも歸らない、二日になつても歸宅しないので親父さんが誘拐されたに違ひないと今三日平署に搜查方を願ひ出た、なほアイ子さんは磐女二年生であつた

モヒ女家出

仙台市北四番町五八會社員針生善七內妻關野きね（三八）は去月十八日簡閱點呼に出かけた夫の留守に

金策に行つて來ます、心配せずに待つてゐて下さい

といふ簡單な置書を殘して家を出たまゝ所在を晦ましてしまつた、平町あたりのカフエーか料理店にゐるかも知れませんからと云ふ譯で七君の願書によるときねは輕度のモヒ中毒に罹り家出當時は現金十二三圓所持してゐたらしいと、尙同女は船山きね又は船山きよの變名を使つてゐるかも知れぬ

流石氣が荒い
炭礦街の傷害沙汰

內鄕村大字宮下宮澤坑夫齋藤辰正（三二）は去る二日午前二時半頃同村大字綴字一の坪電工鈴木章（二二）にコン棒を以て頭部を毆打され全治十日の傷害を負されて平署に訴へ出た、原因は盆に浮かれた辰正が同村字蛭子料理店山口屋に登樓してゐると通稱松公と稱する者が酩酊して通りかゝつたので「何だ、其のざまは」と雜言を浴びせかけたところ松公は矢庭にメリケンを相手の顎に食はせた、其處へ通りかゝつたのが章で附近にあつたコン棒を以て辰正を追ひかけ同所昭和カフエー前に至りいきなり辰正の頭部を毆りつけ縫合四針に及ぶ傷を負はせたのだといふ。

濱は明朗
鰹大漁引續き水揚高百萬突破
鰯漁で二百萬を目ざす
小名濱町營市場の業績

小名濱町營魚市場八月中の漁獲物總水揚高は十六萬三千五百三十一圓九拾六錢で昨年同期に比し一萬一千九百二十六圓四十五錢の增加を示したがこの內譯は

地船　二五、九九〇、一五
廻船　一三七、五四八、九八

で下旬に入つて大敷網のぶり大漁は主として東京直送のため同市場には上場されてないたけいかに鰹漁が盛んであつたかを物語つてゐる、尙今年一月より八月末までの累計は百四萬七千三百二圓八十八錢で例年の九十萬圓臺を一躍突破してゐるが是は寒波異變に祟られた六月初旬の不振を鰹漁によつて完全に挽回したもので同市場では今年は二百萬を突破するものと意氣込んでゐる

根岸地內鮫川疏水工事着手

上遠野村根岸地內の鮫川疏水工事に就ては先月來請負者東京石田組の掛員が乘り込み夫々準備中であつたが來る六日午前十時より地鎭祭を執行近く着工する

●好間川改修工事

石城郡好間川は本川の夏井川の改修により合流點から好間愛宕橋に至る二キロ半里の支川工事を施行の筈で所用地買收を交涉中であつたが畑地は最高反當三百二十圓最低で二百廿圓田地は四百圓單價協定を決定したと

●神谷村の出羽祭典

神谷村中神谷鎭座の鄕社出羽神社大祭は來る七日執行

◇天氣豫報◇

今晩　北東ノ風曇驟雨模樣
明日　北東風曇リ一時晴レ
平均溫度　二四度八分

◇小名濱干滿時間◇（九月四日）

滿潮（前五・四五　後五・四五）
干潮（前一二・〇〇　後一二・二〇）

これは珍らしい火葬場の盆供養
小名濱町役場主催で執行

小名濱町役場では舊盆十七日に當る昨二日午前九時より幾多の生靈を茶毘に附す町營火葬場の盆供養を同町住持二氏司祭の下に役場側より高木助役以下吏員多數出席して盛大に執行したが同町で始めての催しだけに遺族並に見物人が參集して時ならぬ賑ひを呈した　尙同夜は近隣の善男善女の供養盆踊會を催したが町營火葬場の盆供養などは縣內にも珍らしいものと噂されてゐる

大浦村の農友會
五日發會式

大浦村では過般中堅農民講習生が中心となり靑年農友會を結成したが來る五日午前八時より同村役場に於て發會式を擧行する會員六十餘名

街の噂

小名濱鄉軍分會長として廿余年一日の如く倦む事なく分會の爲めに努力を拂はれた立花秀吉氏も先般永年の宿題とされてゐた忠魂碑も東北にも稀れだと云ふ程の立派なものを造り上げた以上後進に道を拓く意味で一旦辭意を洩したが今度施行される防空演習も目前に控へてゐる今日、その演習後に辭任する事が適當であらうと云ふ事になり、只辭任は時の問題として扱ふ迄に切詰つて來た。

扨て後任分會長は誰が適當であらうかは時の話題として華を咲せて居る、第一に指を屈するは副分會長の志賀要平少尉であるが、業務が多忙であり本人に言はすれば未だ早いなどと果して受けるかどうか、若し志賀氏が飽迄辭退するとすれば誰か、今東鄉の稱ある兵曹長の小川爲八郎氏に白羽の矢が向く模樣である

今日の分會長は地方團体長として重きをなし且つ仲々に多忙で消防組頭と並んで双璧の感がある、爲めに前兩者が受けないとすれば後見役のやうな立場にある海軍班の古武士を引拔くことになる、何れも一騎當千の倉繁常八氏、西丸猛氏、高木惣治氏、佐川氏等々何れを起用しても立派な分會長が出來上るなどは海町小名濱丈けに問題は海軍班に頗る有利の模樣である

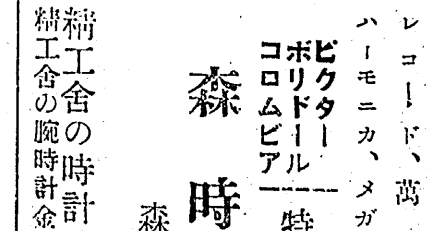
小名濱町役場向
內科小兒科
耳鼻科外科
花柳病科
宮津醫院
電話一四二番

口腔外科
齒科一般
植田町本町通り
森合齒科
院長　森合芳男
電話植田七十一番

船陸機關
製作修膳
小名濱町築港入口
丸八鐵工場
電話一七五番
◎迅速　勉强は工場の本領

產科
婦人科　專門
井坂醫院
平町田町　電話五五九番

株式會社
湯本無盡
金融——貯蓄
電話四七番



高級時計、蓄音器
レコード、萬年筆
ハーモニカ、メガネレンズ
ビクター
ポリドール
コロムビア
特約店
森時計店
森武
植田町役所廻り
精工舍の時計は當店で
精工舍の腕時計金六圓五十錢ヨリ

創業以來茲に二十年皆々樣の深甚なる御引立に相成り誠に有難く厚く御禮申上げます　私は創業前東京技藝校を卒へ造花の研究を致して居りますが未だ一人前の藝術家として立つ事が出來ず御滿足を與へる事が出來ません。此後皆樣の御指導の下に一層研究致し度御批判の上御引立御鞭撻下さいます樣切に御願ひ申上ます
店主　山田信次
◎祖先崇拜は家庭繁榮の礎◎
祝弔造花調製
山光堂
平四丁目局通り
電話五五〇番

佛壇
位牌
◎お盆の御用意は！
金物
佛具品
取揃へて有ります

ジョン

牧本四郎

——兄

遂々ジョンが死んだ。死んだと云ふよりも殺されたのだ。今日の夕方だ、飼主の「かぢや」の主人が毒を飲ましたらしいのだ、今僕は涙ぐましい感激に浸つてジョンのことを思ひ出してゐる。兄も知つてゐるやうに僕はジョンをひどく可愛がつた。「かぢや」の主人から「まるであんたの犬みたいですね」と笑はれる位だつた。食べ物も始終與へてやつたり毎日の様にジョンと遊んだものだ。僕の家人は犬嫌ひなので僕の酔狂さを喜ばなかつた。ジョンが僕の家へ來ると追ひはらつた。

けれどもジョンは、自分の家のやうに僕の家へよく遊びに來た。處がジョンが病氣になつた。何といふ病名か知らないが處々に毛が抜けて、そこが又痒いらしく後足で盛んに引つ掻くので赤黒く肉が露出して血が流れてゐるのだ。見ると唾をはきたい位の不快さをもよほさせるのだ。さうなるとジョンはみんなからつま弾きされ出した。僕は相當手當をしてやつた。がなほる處かそれが益々ひどくなつた。人間は勝手なものだ僕もだんだんジョンを嫌ふ様になつた。汚い恰好で家へ來ると僕が眞先に追ひ拂つた。それでも食物を貰ふ時の嬉しさうな眼をして來たが、するうちジョンも來なくなつた。人の眼につくと人々に追はれるのだ。そしてとうとうジョンはあの溜の崩れかゝつた小屋に居る様になつた。何氣なく僕が溜へ出ると、その小屋から飛び出して來るものがある。ジョンだ。尾を振り立てゝ僕にとびつく程喜悦の情を現すのだ。僕は本能的に身を退くと叱ッ！と云つて近寄せまいとする。そんな時ジョンは一度に態度を變へてしよげた悲しい眸で僕をみてからすごすごすと引返すのだつた。一寸可哀想だと思ふが、別に僕の態度をなんとも感じなかつたものだ。

兄それがジョンの死ぬ時に受けた感動を僕は終生忘れないだらう。あの眸色を！ 病氣が癒りさうもないので「かぢや」の主人は殺すことを決心したらしいのだ。今日ジョンは毒を飲まされたのだ。ジョンは毒が利くまで溜をうろついてゐたらしい。砂まみれになつて苦悶してゐるのを見た人があるさうだ。バッタリ倒れたので死んだと思つて近づくと矢庭にむくと起き上つて一さんに駈け出したさうだ。毒の為に自由を欠いた身体なのに！ 駈けつけた處は何處だと思ふ。それが、それが僕の家だつた。噫ジョンだ！ といふ叫び聲を聞いて僕が飛び出して見ると、精根つきてぐつたりした体を横たへて僕の家の前にゐるのだ。僕の顔を弱り切つた眼でみると、安心した影をうかべて死んでしまつた。僕を最後まで信頼し切つてゐたその眸色！ その時に僕は冷水をかけられた様に、人間のエゴイズムを判然自覺した。と同時にジョンのひたむきな純眞さに打たれた。ざんきを交へた感激に僕は涙ぐんだ。思へば死を豫感した怜利なジョンは一眼僕の顔を見たかつたのだ。——兄明日さくつそ眞心こめた埋葬を仕様と思ふ。

矢島大助

友なくて一人小鳥など飼うてゐる妻いとほしけれど別れ居る我は

母上が培かひしとや故郷のなすの荷着きぬ一人居る我に

來る友も來る人もみな何故ぞ面白き話など忘れたるらし

佐藤清造

癒えてこし夫は夕餉の椀重ねぬその度毎にわれ涙しつ

たわゝなる柿の青きを子等戯れて競ひ採りぬ秋の朝あけ

秋

佐山和子

赤とんぼがすい／＼と
うきびの畠を賑す頃
私のわびしい想ひも
赤トンボのように
ポッと色づいて來た
私はそれでも
田舍の小娘よりもまだ恥しそうに
そつとうつむいてゐる
彼の人も默つてゐる
これで好いんだらう
何時迄も靜かな秋の空
私達の心の様に坦々と靜かな秋の空

混沌

田端弓子

わたしが何であるのか
どうしても想ひ出せない
たゞ、荒海の眞中に座つて
暗い雲の下をはしる船だの黒い風を茫然眺めてゐる——。

あし

港町子

葦を籍いて女の青空に描く白日の夢。

女の胸に齡をしのふ落葉がある。いくたびか散りいくたびか甦る胸の中の謙讓な落葉であつたが。

ひとりの女の昇天に、ひとりの女の過去も昇天する。

追憶のすべての落葉は再び歸つて來ない。白日の空の星のかすかに瞬くのは追憶のナハビルトか。

しみじみと女の胸に吹く風、葦が泣く、葦は弱い追憶の中に生きる道を求める女は更に弱い。

戀人に

清見茂

おやツと思つた時ぽこんとふくらんだ私のこゝろはツユの様に淡く消えさうになる。そこで私は郷愁さへも感激もみんなニウネンに編んでゐる。いつかこんなチッポケな現實でも一つ一つ美しい花をもたせてリーベの胸に飾つてやりたいと思つてゐる。

毎度ありがたう
御座居ます
又どうぞ
平田町 松のすし
モシモシは一九六番

故島田三郎氏 後藤新平氏 濱口雄幸氏 の思ひ出

【上】

大濤生

秋、まさに舊盆思ひ出を語るにふさはしい秋であります。

若くして人生の中途に倒れる。全く以つて悲痛の極みです。しかしながら又半面より華想的心情を以つて詩美的に考へれば、若くして死すことも亦悲痛の極みとのみはいはれません。何となれば「若か死にした人の面影は永遠に若い」だから、といつて死に急ぎする必要もありません。われらは飽くまで「生きんと欲する意志の力」を振ひ起して、生きる所まで生きぬかねばなりませぬ。

近頃二十代の青年男女が生命の投資？ をやるのは感心しません。さればとて筆者の様に前禿の頭をして碌々死礫の人生を全うするのも亦考へものかも知れぬ命長ければ恥多い諺の通りですから。

餘談はさておき明治の政治家三人、島田、後藤、濱口の諸氏に就いてその思ひ出を語らして貰ひます。

大正三年の晩秋、大濤生廿三才、一盟友——威激居士とニックネームある——と麹町中六番町、島田沼南先生の客間に端座して、先生と一問一答しつゝある。

當時の先生は「政界革新」の大旆を翻して「革新倶樂部」の幹部であつたと記憶する。

沼南先生は左の頬に刀の古傷の痕がある。青年時代壯士にやられた、曰くつきのもの。われら兩人は口を揃えて

「先生！ 先生が多年憲政のために献身され、此度、政界革新のため蹶起された事は感激に堪えませんぬ。僕等もどうか先生の運動に參加したいものです。何卒御指導を嘆願します！」

言下に先生答へて

「あなた方！ それは心得違ひですぞ。あなた方は今修練途上にある明治維新の際なら兎に角大正の現代に於ては學問に志す學生は、學窓に歸て心しづかに勉强しなさい!!! 政治運動など以ての外」

と普佛戦爭の時のベルリン大學生の態度や哲人フイフテの話など能辯に語られて、政治狂の二青年に諄々と說敎されたので恐縮して引き下つてしまつた。

齒科診療開始

仲の作に齒科診療所が出來ました
今般齒科醫師 伊藤秀雄氏を招聘致し仲之作郵便局隣に齒科診療所を開設致しました
何卒從前通りの御後援を願ひます

毎日 正午より夜十時まで

江名南町 山村齒科醫院
中之作郵便局隣 中作齒科診療所
日大齒科醫學士 山村哲衛
東京齒科醫學士 伊藤秀雄

毎度御引立ありがとう存じます此度**削節**を賣り始めましたから何卒御買上げの程御願申上げます。値段は左の通り勉强いたします

一量り賣	一貫目ニ	金壹圓拾錢
一仝	一貫目以下百匁ニ付	金拾貳錢
一大袋	五個以上一個ニ付	金拾貳錢
一仝	五個以下一個ニ付	金拾參錢
一角袋	十本以上一本ニ付	金參錢八厘
一仝	十本以下一本ニ付	金五錢

但し量り賣一貫匁以上、大袋五個以上、角袋十本以上は御電話次第市内に限り即刻御屆け致します
陸軍糧秣本廠指定工場 水野罐詰所 小名濱町 電話三六番

鰹削節製造元 御小賣 馬上與八商店 小名濱町小學校前

内臓外科 一般外科 レントゲン科
北川外科
平町新川町（諸橋醫院跡）
醫學博士 北川芳夫
小林良次
（血液檢査毎日）イツデモ入院デキマス
電話四六四番

眼科一般 **小名濱眼科醫院** 小名濱町

看護婦 附添婦 御急命に應じます
平町南町 **平看護婦會** 會長 清野キヨ 電話三〇七番

御旅館 御料理 **吉田屋** 本館 別館 小名濱町 電話十四番

漆器と家具は 平町二丁目 ㊞和 **和久井屋** 電四〇五番

銘酒『玉の井』 長瀬彰義釀造 石城郡玉川村

Ford V8
フォード自動車 並に純正部分品 各附屬品販賣及修繕 フォード特約販賣店
久保田商店 平町大町、十一番地 電話三三二番

合理化せる文化的…… セメント瓦製造販賣……
高木惣治 小名濱町西町

齒科一般口腔外科 **本田齒科醫院** 小名濱町電話一〇五番

内科、外科 花柳病科 少兒科 **會田醫院** 院長 會田亮 小名濱町上横町

大、小、自動車修繕一般 迅速、叮嚀、廉價、親切、
赤津自動車修繕工場 小名濱町中丁南裏通り

◆淋病消渇特効藥 **ゴノチール**
現代醫藥學の粹を集め幾多の臨床實驗の結果完成されたる本劑は、實に當藥局獨特の製劑にして、他の追從を許さぬ高貴藥である更に各容体にピッタリと調合する故効果は正に百パーセンなり
調合本舖 **ダルマ藥局** 小名濱町仲町

森口産科婦人科醫院 小名濱町舟引場登記書先 電話二〇一番
◆入院應需◆
江名町分院 江名町郵便局通り 毎日午後二時——六時迄出張診察

呉服類は……
樋口呉服店 小名濱町中島通り

■■■■■■■
曳前のお知らせ
家屋其他動産の移動 少しの損傷もさせないで曳前の御依頼に應じます
御希望の方は一應御相談下さい
小名濱町榮町（築港地内） 三崎組 北村芳藏

機械新設 **體温計** 無料 **檢査**
あなたの體溫計は正確ですか？ 目に見えぬ狂ひを見せる檢度器
毎月十日は無料で檢定して差上げます
日本酸素株式會社 吸入用酸素 酸素吸入器 特約指定販賣店
商工省指定 計量器 販賣店
福島縣小名濱町 **資生堂** 電話一四七番